

# 27年度 入学試験要項

## 全学部入試を実施

本学は、平成二十七年の日本歯科大学入学試験要項(生命歯学部・新潟生命歯学部)を公表した。一般入試、センター利用入試の前期・後期とも両学部の試験は同じ日に行い、両学部併願して受験できる「全学部入試」を実施する。また新潟生命歯学部では、本年九月七日にAO入試を行った。十一月に両学部で推薦入学試験を実施する。(入学試験要項と試験日程は、二面に掲載)

### 一般入試は2月1日・発表は4日

☆学力試験は英語が必須に、国語・数学から一科目選択、物理・化学・生物から一科目選択する。募集人員は生命歯学部(東京)約五十三名、新潟生命歯学部約三十名。東京富士見の生命歯学部に出願し、同学部で学力試験と面接試験を受ける。出願の受付は試験会場は、東京富士見の生命歯学部で行う。

一般前期・センター利用前期・一般後期・センター利用後期入学試験は各一回の受験により、生命歯学部(東京)と新潟生命歯学部の両学部志願できる。両学部合格した場合、どちらの学部を選ぶかは自分で選べる。

一般前期入学試験は、二月一日に三科目の学力試験と面接試験を行う。学力試験は、英語(必須)、国語・数学から一科目選択、物理・化学・生物から一科目選択する。募集人員は生命歯学部(東京)約五十三名、新潟生命歯学部約三十名。東京富士見の生命歯学部に出願し、同学部で学力試験と面接試験を受ける。出願の受付は試験会場は、東京富士見の生命歯学部で行う。



東京千代田区富士見  
日本歯科大学新聞会  
発行兼 中原 泉  
編集兼 偶数月末日  
発行日 1部10円  
編集室 (〒951-8580)  
新潟市中央区浜浦町1-8  
☎025(267)1500



本学のシンボルマーク

たは物理、化学、生物のうちから一科目を選択し、国語・数学は、国語(近代以降の文章)、数学I・A、旧数学I・Aのうちから一科目を選択する。二月七日正午に生命歯学部合格者を掲示し、合格発表日には本学ホームページに合格者の受験番号を公開する。

四川大學、シムロイドを導入  
本学が開発した患者口内用ロボット・シムロイドを四川大學が導入することに。昨年六月、四川大學華西口腔医学院で開かれた披露式典



公開披露式と内覧会が行われた。ガラス張りの実習室前で、中原学長と周院長が赤色の布を除去すると、「虚擬仿真実験教学中心」Digital Simulation Training Centerの銘板があらわれ、見守る日中両国の参会者たちから大きな拍手がわき起こった。新しい十日には、新たに開設された「華西口腔健康教育博物館」を周院長の案内で見学した。同博物館は「中国口腔医学博物館」につづいて本年開館した。四階建ての施設に医学や口腔医学の歴史を解説するコーナーをはじめ、口の中の巨大模型をジオラマとして設置し、啓蒙的な資料も収蔵・展示している。

## 歯科の歴史を塗り替える史伝

日本歯科大学 校友会・編集 考証 中原市五郎史伝



日本歯科大学校友会の学簿など見出し、近藤勝洪会長は、このたび本学創立者中、原市五郎先生の業績集『考証 中原市五郎史伝』を上梓し、関係者に配付した。今回の『史伝』は、従来の史実の検証からはじまり、「中原市五郎」の名がはじめて掲載された明治二十二年(一八八九)の『官報』や同時代資料である当時の新聞・雑誌記事をもとに考証した。また巻末には、創立者の著作や咬合器等の特許明細書も資料として収録している。

2. 中原市五郎と軍陣歯科

第五部の概要  
1919年(明治44)8月の『歯科新聞』第4巻第8号の巻頭で、市五郎は「歯科新聞の創刊に於ける位置」を執筆した。巻頭として、創刊の経緯と創刊者の志を語り、創刊の意義を述べた。この中で注目したいのは、「愛国者の志を以て、我が国に歯科の発展を期す」という強い意志が述べられていることである。また、第3巻第10号「海外特報」で「合衆国陸軍軍医と歯科」を取り上げ、歯科軍医の待遇を論じている。同じく1913年(大正2)8月10日の第6巻第8号には「歯科軍医」の題で「軍医学校に於ける歯科」を執筆している。市五郎が創刊者の志を継ぎ、歯科の発展を期すことへの情熱が感じられる。

第五部の巻頭と中原 實の活動  
歯科を軍医制度の中に位置づけたい市五郎の願望は、国産での活動を通じて具体的に示した。1919年(大正2)2月発行の『歯科新聞』第12巻第2号では「陸軍に於ける歯科軍医の待遇と中原市五郎氏の活動」と題して、陸軍と歯科の発展に資する活動の経緯を詳しく述べている。この中で注目したいのは、「愛国者の志を以て、我が国に歯科の発展を期す」という強い意志が述べられていることである。また、第3巻第10号「海外特報」で「合衆国陸軍軍医と歯科」を取り上げ、歯科軍医の待遇を論じている。同じく1913年(大正2)8月10日の第6巻第8号には「歯科軍医」の題で「軍医学校に於ける歯科」を執筆している。市五郎が創刊者の志を継ぎ、歯科の発展を期すことへの情熱が感じられる。

初の国産歯科  
中原市五郎は、歯科軍医の普及を期して、1919年(大正2)7月1日、「歯科軍医」を創刊し、歯科軍医の普及を期して活動した。その内容は20項目に及び、そのうち10項目は、歯科軍医の普及を期して活動した。その20項目の内容は、

1) 口腔衛生と全身衛生との関係

2) 歯科軍医の普及

3) 歯科軍医の待遇



# 平成27年度 日本歯科大学入学試験要項

生命歯学部 <http://www.tky.ndu.ac.jp> 検索

新潟生命歯学部 <http://www.ngi.ndu.ac.jp> 検索

試験区分	A O 入学試験	推薦入学試験		一般選抜前期入学試験		大学入試センター試験利用前期入学試験		一般選抜後期入学試験		大学入試センター試験利用後期入学試験	
		新潟生命歯学部	生命歯学部(東京)	生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部	生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部	生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部	生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部
学部	新潟生命歯学部	新潟生命歯学部	生命歯学部(東京)	生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部	生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部	生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部	生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部
募集人員	約15名	約10名 (指定校制・公募制)	約40名 (指定校制・公募制)	約53名	約30名	約20名	約10名	約10名	若干名	約5名	若干名
出願期間	郵送・窓口とも: 26年8月25日(月)～9月4日(水)	郵送・窓口とも: 26年10月22日(水)～10月30日(水)	郵送:26年11月4日(火)～11月12日(水) 窓口:26年11月11日(火)～11月12日(水)	郵送:27年1月6日(火)～1月26日(月) 窓口:27年1月26日(月)・1月27日(火)	郵送:27年1月13日(火)～1月26日(月) 窓口:27年1月26日(月)・1月27日(火)	郵送:27年1月18日(火)～1月26日(月) 窓口:27年1月26日(月)・1月27日(火)	郵送:27年2月24日(火)～3月5日(水) 窓口:27年3月5日(水)	郵送:27年2月24日(火)～3月5日(水) 窓口:27年3月5日(水)	郵送:27年2月24日(火)～3月5日(水) 窓口:27年3月5日(水)	郵送:27年2月24日(火)～3月5日(水) 窓口:27年3月5日(水)	郵送:27年2月24日(火)～3月5日(水) 窓口:27年3月5日(水)
出願場所・試験場	日本歯科大学新潟生命歯学部 〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1-8 ☎025-267-1500	日本歯科大学新潟生命歯学部 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311	日本歯科大学生命歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311	日本歯科大学生命歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311	日本歯科大学生命歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311	日本歯科大学生命歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311	日本歯科大学生命歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311	日本歯科大学生命歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311	日本歯科大学生命歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311	日本歯科大学生命歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311	日本歯科大学生命歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311
試験科目等	出願資格 <b>(オープンキャンパス参加が必須、昨年度参加可)</b> ・目標を定めその実現のために積極的に行動することのできる、目標意識と意欲のある者 ・医療人にふさわしい高い倫理観や適性を持った者 ・合格した場合に入学を確約できる者 ・その他、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者等・・・	出願資格(公募制) 1)平成26年3月卒業生並びに平成27年3月卒業生 ・健康と意欲に優れた者 ・成績が良好で学校長が推薦する者 2)合格した場合に入学を確約できる者	出願資格(指定校制・公募制) 本学の基本理念と教育目標を達成するために、十分な学力と高い目的意識を持ち、相手の気持ちを理解できる人間性豊かな者で、次の条件を満たすこと。 1)平成27年3月卒業生 ・健康と意欲に優れた者 ・成績が良好で学校長が推薦する者 2)合格した場合に入学を確約できる者	学力試験 英語:必須 英語I・II:必須 国語・数学: 【国語総合】(近代以降の文章),【数学I・A】のうちから、1科目を選択する 理科: 【物理基礎・物理】、【化学基礎・化学】、【生物基礎・生物】のうちから、1科目を選択する 計3科目	面接試験 受験生本人に対し、個々に行う (注) 本学が利用する大学入試センター試験の教科・科目は以下のとおりなので、これらの科目を受験しておくこと 外国語: 1.【英語】必須 【英語】必須(リスニングを除く) 2.国語・数学: 【国語】(近代以降の文章),【数学I・A】、【旧数学I・A】のうちから、1科目を選択する 理科: 【物理基礎】、【化学基礎】、【生物基礎】のうちから、2科目、または【物理】、【化学】、【生物】のうちから、1科目を選択する ※理科(基礎を付していない科目)において2科目受験した場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用する。【英語】についてはリスニングの成績は利用しない	学力試験 英語:必須 英語I・II:必須 国語・数学: 【国語総合】(近代以降の文章),【数学I・A】のうちから、1科目を選択する 理科: 【物理基礎・物理】、【化学基礎・化学】、【生物基礎・生物】のうちから、1科目を選択する 計3科目	面接試験 受験生本人に対し、個々に行う (注) 本学が利用する大学入試センター試験の教科・科目は以下のとおりなので、これらの科目を受験しておくこと 外国語: 1.【英語】必須 【英語】必須(リスニングを除く) 2.国語・数学: 【国語】(近代以降の文章),【数学I・A】、【旧数学I・A】のうちから、1科目を選択する 理科: 【物理基礎】、【化学基礎】、【生物基礎】のうちから、2科目、または【物理】、【化学】、【生物】のうちから、1科目を選択する ※理科(基礎を付していない科目)において2科目受験した場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用する。【英語】についてはリスニングの成績は利用しない	面接試験 受験生本人に対し、個々に行う (注) 本学が利用する大学入試センター試験の教科・科目は以下のとおりなので、これらの科目を受験しておくこと 外国語: 1.【英語】必須 【英語】必須(リスニングを除く) 2.国語・数学: 【国語】(近代以降の文章),【数学I・A】、【旧数学I・A】のうちから、1科目を選択する 理科: 【物理基礎】、【化学基礎】、【生物基礎】のうちから、2科目、または【物理】、【化学】、【生物】のうちから、1科目を選択する ※理科(基礎を付していない科目)において2科目受験した場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用する。【英語】についてはリスニングの成績は利用しない	面接試験 受験生本人に対し、個々に行う (注) 本学が利用する大学入試センター試験の教科・科目は以下のとおりなので、これらの科目を受験しておくこと 外国語: 1.【英語】必須 【英語】必須(リスニングを除く) 2.国語・数学: 【国語】(近代以降の文章),【数学I・A】、【旧数学I・A】のうちから、1科目を選択する 理科: 【物理基礎】、【化学基礎】、【生物基礎】のうちから、2科目、または【物理】、【化学】、【生物】のうちから、1科目を選択する ※理科(基礎を付していない科目)において2科目受験した場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用する。【英語】についてはリスニングの成績は利用しない	面接試験 受験生本人に対し、個々に行う (注) 本学が利用する大学入試センター試験の教科・科目は以下のとおりなので、これらの科目を受験しておくこと 外国語: 1.【英語】必須 【英語】必須(リスニングを除く) 2.国語・数学: 【国語】(近代以降の文章),【数学I・A】、【旧数学I・A】のうちから、1科目を選択する 理科: 【物理基礎】、【化学基礎】、【生物基礎】のうちから、2科目、または【物理】、【化学】、【生物】のうちから、1科目を選択する ※理科(基礎を付していない科目)において2科目受験した場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用する。【英語】についてはリスニングの成績は利用しない	面接試験 受験生本人に対し、個々に行う (注) 本学が利用する大学入試センター試験の教科・科目は以下のとおりなので、これらの科目を受験しておくこと 外国語: 1.【英語】必須 【英語】必須(リスニングを除く) 2.国語・数学: 【国語】(近代以降の文章),【数学I・A】、【旧数学I・A】のうちから、1科目を選択する 理科: 【物理基礎】、【化学基礎】、【生物基礎】のうちから、2科目、または【物理】、【化学】、【生物】のうちから、1科目を選択する ※理科(基礎を付していない科目)において2科目受験した場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用する。【英語】についてはリスニングの成績は利用しない
試験日	平成26年9月7日(日)	英語小テスト、面接試験とも 平成26年11月2日(日)	英語小テスト、小論文、面接試験とも 平成26年11月16日(日)	学力試験、面接試験とも 平成27年2月1日(日)	面接試験: 平成27年2月5日(水)	面接試験: 平成27年2月5日(水)	学力試験、面接試験とも 平成27年3月8日(日)	面接試験: 平成27年3月8日(日)	面接試験: 平成27年3月8日(日)	面接試験: 平成27年3月8日(日)	面接試験: 平成27年3月8日(日)
合格発表	平成26年9月9日(火)に本人に合否通知を速達郵便で発送する	平成26年11月5日(水)に本人と高等学校長宛に合否通知を速達郵便で発送する	平成26年11月18日(水)に本人と高等学校長宛に合否通知を速達郵便で発送する	平成27年2月4日(水)12時、生命歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続要項」を郵送する	平成27年2月7日(土)12時、生命歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続要項」を郵送する	平成27年2月7日(土)12時、生命歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続要項」を郵送する	平成27年3月10日(土)12時、生命歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続要項」を郵送する	平成27年3月10日(土)12時、生命歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続要項」を郵送する	平成27年3月10日(土)12時、生命歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続要項」を郵送する	平成27年3月10日(土)12時、生命歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続要項」を郵送する	平成27年3月10日(土)12時、生命歯学部(東京)に掲示、合格者に「入学手続要項」を郵送する
手続期限	平成26年9月19日(金)	平成26年11月14日(金)	平成26年11月27日(水)	平成27年2月13日(金)	平成27年2月17日(火)	平成27年2月17日(火)	平成27年3月19日(水)	平成27年3月19日(水)	平成27年3月19日(水)	平成27年3月19日(水)	平成27年3月19日(水)

(注1) 一般選抜入学試験(前期・後期)・大学入試センター試験利用入学試験(前期・後期)は、生命歯学部(東京)と新潟生命歯学部共通の試験で行い、併願可能。  
(注2) 平成27年度入試の理科については、旧課程履修者に対する経過措置として、新旧学習指導要領の共通範囲から出題します。